

令和5年度ブロック研修会報告書【提出期限：研修終了後】

令和5年 月 日

ブロック名 九州ブロック

令和5年度ブロック研修会の実施結果について、下記のとおり報告します。

研修テーマ	変わりゆく地域の健康課題に対峙する公衆衛生活動の展開 ～「誰ひとり取り残されない」保健師活動の転換期を仲間とともに乗り越える～
研修の概要	<p>1. 目的 感染症対策における保健師機能発揮に向けた取組を行っているが、これからの公衆衛生看護活動において、時代の要請に応える保健師活動を追求し、効果的な人材育成体制の推進が重要である。 地域生活に軸足を置いた活動を実践できる保健師の育成を目指して、人材育成とそれを支える体制や方法を振り返り、更なる保健師の資質向上に努める。</p> <p>2. 開催日 令和5年9月10日（日） 13:30～16:00 3. 開催方法 ハイブリッド形式（会場：熊本城ホール大会議室） 4. 参加者数 会場57名、オンライン155名、計212名 5. 内容 (1)全国保健師長会長メッセージ 及び 全国保健師長会 活動内容報告 全国保健師長会 松本 珠実 会長 (2)講演「新時代のための保健師の活動 ～人々と一緒に未来を創っていこう～」 講師 大分県立看護科学大学 理事長・学長 村嶋 幸代 氏 (3)グループワーク</p> <p>※同日午前、支部長会開催。会議終了後、松本会長を囲んでランチミーティングを行い、人材育成の現状や取組内容、保健所機能強化やこども家庭センター設置に向けた対応の現状等意見交換ができた。</p>
意見交換の内容など	<p>講演では、人材育成等の日頃の悩みや保健師活動の現状を踏まえ、地域に責任をもった活動の強化、保健師の現任教育の充実、職位が上がることの意味・意義、保健師に期待すること等、幅広い内容でご教示いただいた。 参加者からは「経験が浅くても日頃の業務で学びながら積み上げていく、足りない部分は勉強が必要」「育ち成長しあえる環境が大切」「職場で共有し実践に繋げたい」等前向きな感想が聞かれ、人材育成のあり方や管理期に求められる役割を改めて考える機会となった。 オンラインの活用で多くの会員が参加することができ、対面では交流や情報交換が活発にでき、有意義な研修となった。</p>
報告者	所属・氏名：熊本市東区役所保健こども課 水上 千絵 電話番号・アドレス：096-367-9134 mizukami.chie@city.kumamoto.lg.jp